

在宅での取り組み「胃ろうカテーテルの交換」

当院では、在宅医療においても安全・安心に配慮した胃ろうカテーテルの交換を行っております。
胃ろうとは口から食事がとれなくなった方が、胃に直接栄養を送るために作る通り道のことです。

カテーテルには主に2つのタイプがあります：

①バンパー型：

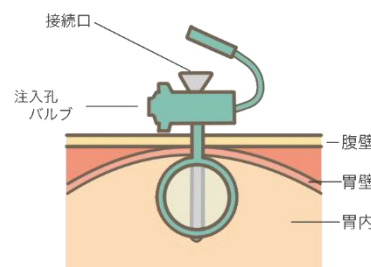
胃の中にストッパー（バンパー）を入れて固定するタイプ

②バルーン型：

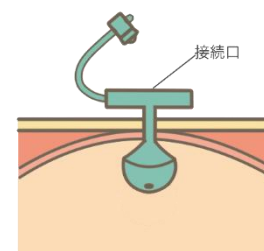
胃の中で風船（バルーン）を膨らませて固定するタイプ

多くの場合、在宅ではバルーン型が使われますが、当院ではバンパー型の交換にも対応可能です。患者さんの状態やご希望に合わせて柔軟に対応いたします。

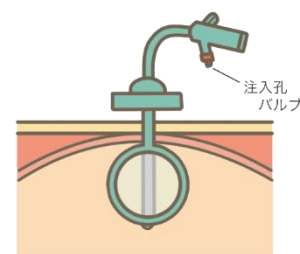
また、小型内視鏡を使用して胃内を確認しながら交換を行うため、チューブの位置をその場で正確に確認でき、合併症のリスクを抑えることができます。



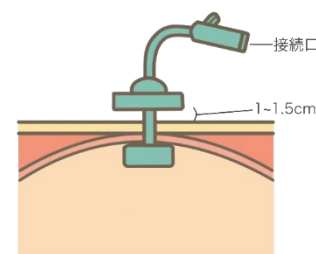
バルーン・ボタン型



バンパー・ボタン型



バルーン・チューブ型



バンパー・チューブ型



すべての処置を、住み慣れたご自宅の居住スペースで対応することができます。
外来へ通院したり、病院へ入院したりする必要がなく、ご自宅に居ながらにして
安心して在宅での管理を続けていただけます。

ご本人はもちろん、ご家族のご不安にも丁寧に対応いたします。

在宅での胃ろう管理にご不安がある方は、ぜひ一度当院へご相談ください。